

令和8年度 事業計画

我が国の65歳以上人口（2025年9月15日現在推計）は、3,619万人と、前年に比べ5万人の減少となった一方、総人口に占める割合は29.4%と、前年に比べ0.1ポイント上昇し、過去最高となっています。

一方、我が国の経済の状況については、緩やかに回復しており、先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されるが、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響などにも引き続き注意する必要があります。

こうした中、シルバー人材センターには、人生100年時代を見据え、就業を希望する高齢者の受け皿として、退職後に地域社会で活躍できる場を働く意欲と能力を持った高齢者に提供し、社会の支え手となってもらうための機能と役割が強く期待されています。

しかしながら、シルバー人材センターを取り巻く環境は、新型コロナウイルスの影響による悪循環からの改善はみられるものの、最低賃金の大幅な上昇や諸物価の急激な高騰に対応するための配分金単価等の引上げによるシルバー離れなど引き続き厳しい状況が続いています。

また、「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律（フリーランス法）」への対応や令和8年4月からのシルバー事業における新たな契約方法への円滑な移行を進める必要があります。

さらには、会員の高齢化とともに事故へのリスクの高まりに対応するため、シルバー人材センター事業の根幹である「安全就業の徹底」のための対策強化が喫緊の課題となっています。

令和8年度についても、安全はすべてに優先するという理念に基づいた「安全・適正就業の推進」、シルバー事業の基となる「会員の拡大・就業機会の拡充」、シルバー人材センターを取り巻く課題へ適切に対応するため、「事業推進体制の強化、充実」を図っていく必要があります。

当センターでは、シルバーの基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと、会員と役員が一体となって積極的な事業展開を図り、地域社会から信頼されるシルバー人材センターの実現に向け、次の重点目標を掲げ、事業の推進に努めてまいります。

【重点目標】

- 1 安全就業の推進、事故防止に取り組みます。
- 2 新規会員の拡大に取り組みます。
- 3 就業機会の拡充に取り組みます。
- 4 適正就業の推進に取り組みます。
- 5 事業推進体制等の充実に取り組みます。
- 6 独自事業等の推進に取り組みます。

【事業実施計画】

1 安全就業の推進、事故防止

「安全なくして就業なし」、「安全はすべてに優先する」を合言葉に会員の安全就業意識の向上や事故防止策、健康管理の徹底などセンター一丸となって安全就業を推進します。

- ・作業前の安全チェックの励行、ヘルメット等の保護具の正しい着用の徹底など、安全就業基準を遵守した就労指導を強化し、事故の発生防止に努めます。
- ・安全委員会により就業場所への巡回指導を強化するとともに、指摘事項、事故発生事例などを会員に周知します。
- ・作業中の事故防止のため、安全就業に係る講習会を実施します。
- ・安全就業の基本である健康管理の奨励、感染症・熱中症・ハチ刺され予防のための注意喚起を実施します。
- ・シルバーだよりやホームページに交通安全、健康管理に関する啓発記事を掲載し、会員に周知します。

2 会員の拡大

多様化し増加する就業ニーズに応えられるよう新入会員の確保拡大を図ります。

- ・シルバーだより、市広報やホームページなどで、積極的に情報提供を実施します。
- ・会員募集チラシを作成し、全戸配布するほか、ハローワークなどへチラシを配布することにより、シルバー事業の周知と会員の拡大を図ります。
- ・市民祭など各種イベントに参加し、市民にシルバー事業の啓発、会員の拡大を図るとともに、魅力あるシルバー人材センターの活動を発信していきます。
- ・月2回定期的に入会説明会を開催して、会員の拡大を図るとともに、女性会員拡大のため、女性のための入会説明会を年2回開催します。

3 就業機会の拡充

会員が様々な分野で就業できるよう、就業機会の拡充を図ります。

- ・商工会会員向けにシルバー人材センターの就業案内チラシを作成・配布することにより、シルバー事業の周知と新規就業先の開拓を進めます。
- ・作業の申込みが簡易にできるよう、WEBによる受注の実施について引き続き検討を進めます。

4 適正就業の遵守

健康で働く意欲のある会員の「生きがいづくり」と「社会参加」のため、就業ニーズを有する会員に対し、公平で公正な就業機会の提供を推進します。

- ・「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」に基づき、就業実態に即した契約形態への見直しを実施します。
- ・ガイドラインに基づく適正な配分金単価とするため、単価の見直しを実施します。

5 組織体制の充実

シルバー人材センターの「自主・自立、共働・共助」の基本理念に基づき、組織体制を強化します。

- ・会員用コミュニケーションツール「Smile to Smile」を活用した会員との情報伝達の充実など、さらなるデジタル化の推進を図ります。
- ・WEBによる仕事の受注、オンラインによる入会手続きについて引き続き検討し、事務の効率化を推進します。
- ・理事会を定期的開催し、組織の活性化を図ります。
- ・各種委員会を随時開催し、会員による運営参画を推進します。

6 独自事業等の推進

現在実施している事業について、ホームページでの事業紹介、チラシの配布などを通じてPRを実施し、受注拡大を図ります。

- ・ふるさと納税の返礼品として実施している市内の空き家となった住宅の見回りを行う「空き家見回りサービス」やお墓の清掃を行う「墓地の清掃サービス」のPRに努め、事業の拡充を図ります。
- ・伝統ある民族芸能の継承・振興に寄与するわらじづくり事業についてPRを実施し、事業の拡充を図ります。

【年間計画】

1 会議等の開催計画

内 容		開催時期（予定）
定時総会		6月17日
理事会		5月13日、7月15日、9月16日、 11月18日、1月20日、3月17日
決算監査		5月8日
広報委員会		6月、7月、12月、1月
安全委員会		4月、7月、9月、11月、2月
福利厚生委員会		4月、6月、10月
班長会議	地域班	6月
	草刈班	5月
	剪定班	7月
	草取班	3月

2 シルバーだより発行計画

内 容	発行時期（予定）
シルバーだより	7月、1月

3 入会説明会

内 容	開催時期（予定）
入会説明会	毎月2回（原則第2火曜日、第4水曜日）
女性のための入会説明会	9月1日、2月2日